

# 万全か？ 消防体制

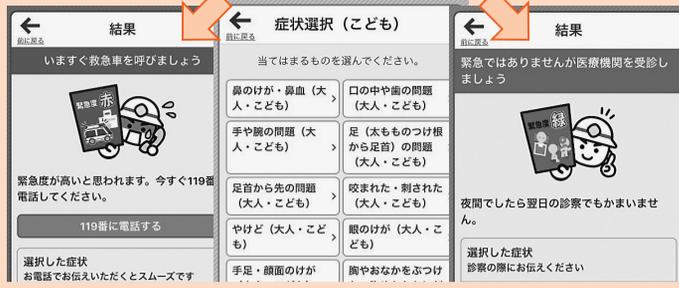
吉田 宏



**問 現在の消防署の体制は。**  
消防長 1本部4署1出張所に162人の職員と9人の再任用職員。さらに、女性消防団を含め35の消防団、542人の体制。

**問 再任用職員の知識や技術は貴重な財産。効果的に伝承する組織に。**  
消防次長 配置を考慮している。

# 救急車を呼ぶ？アプリで判定！「Q助」



総務省消防庁公開のアプリ「Q助」を使うと救急車を呼ぶかどうかの判断に役立ちます。詳しくは総務省ホームページへ。  
([https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9\\_6/kyukyu\\_app.html](https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html))

**問 昨年、救急出場件数が過去最高の4907件を記録している。増加の要因は。**  
答 高齢者人口の増加が要因と考えられる。

**問 救急出場増加対策は。**  
答 軽症者による救急車の利用を防ぐため、その症状が救急車を必要とする状態を検索するアプリ「Q助」の広報など、適正利用啓発を進めている。

**問 これ以上増加した場合、救急車が全て出場中となるような事態が考えられるが。**  
消防長 市内の6台全てが出場した際は、他の消防本部から応援してもらう体制。

**問 地域防災向上に向けた取り組みは。**  
消防次長 地域の自主防災訓練等には積極的に参加し、地域と連携している。

## どうなってる？ 取手駅バリアフリー化

山野井 隆



**問 取手駅前の活性化のためにビジネスホテル誘致の必要性がある。市の考えは。**  
都市整備部長 町の活性化に非常に重要。進出しやすい環境を整えていく。

**問 取手駅の活性化には、東口のバリアフリー化も重要。JR東日本との協議は。**  
市長 常磐線快速等は車両によってドア数が違うため、ホームドア設置位置に特段

## 鉄道の駅ホームで設置が進んでいるホームドアの一例

JR取手駅でも、今後設置が予定されています（JR東日本発表。形式などは未定）



（画像は国土交通省ホームページから。  
[http://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo\\_fr7\\_000011.html](http://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr7_000011.html)）

## 交通広場整備を 取手駅西口

加増 充子



**問 取手駅西口土地区画整理事業は、ビル解体など事業費は膨らみ続けている。A街区のビル解体計画が出されたが、駅前の交通広場整備を急ぎ進めるべき。**  
都市整備部長 区画整理事業は2022年度末の完了を目指して進めている。

**問 再開発事業に参加しない権利者がいると聞く。権利者の合意の下で計画の見直し、白紙撤回を求める。**  
副市長 この事業は、市が進めるものではなく、権利者が組合を組織して進めていくものであり、市に対して白紙撤回しろということ

## どうなってる？ 取手駅西口開発

佐藤 清



**問 取手駅西口交通広場の整備計画進行状況は。**  
都市整備部長 詳細設計を進め、現在、県警本部とレイアウトや交通規制等の助言を得ながら進めている。

都市整備部長 2023



取手駅西口のロータリー



取手駅西口の区画整理

年3月事業完了を目指して進めている。

**問 整備上の課題は。**  
答 企業バスの対応や、一般乗降車両の場所が課題。

**問 再開発事業の権利者による検討会が開催されているようだが、具体的な全体の話が見えてこないが。**  
都市整備部長 地権者の方々が土地の活用を気にされていることは承知している。しかし、施設の規模や内容が固まらないと、工事費を含め概算は出せない。現実的な数字が出せるよう今後、検討会で検討していく。

**問 公共施設導入に関する検討状況は。**  
中心市街地整備課長 課長級の調整会議において、市民交流機能や滞留空間、図書館の一部機能、子育て支援機能などの導入を検討中。

【その他の質問】地域のコミュニティ